東北 VALUE SIGHT
宮城

2017（平成29）年は、伊達政宗公生誕450年という記念すべき年である。これまで「政宗公」にかかわる活動はさまざま行われてきたが、それらをつないでネットワークを構築し、まちづくりや観光を新たに展開していこうと、市民主体の「政宗ワールド」プロジェクトが動き出している。

伊達政宗公生　誕450年記念 「政宗ワールド」プロジェクト 50年後の風　景を夢みて

「政宗ワールド」プロジェクト 事務局長・理事
田中　於莵彦（たなか・おとひこ）

1944年仙台城本丸跡生まれ。仙台第二高等学校卒。東北学院大学経済学部経済学科卒。國學院大學専攻科修了。現在、宮城縣護國神社権宮司、歴史博物館青葉城資料展示館館長（文部科学省登録博物館）青葉城本丸会館館長。
長年、伊達政宗公ならびに仙台城に関する教育普及・啓蒙活動をライフワークとしておこなっている。本年は「伊達政宗公生誕450年」にかかわるさまざまな活動を精力的に展開中。

「政宗ワールド」プロジェクト 事務局
宮城県仙台市青葉区仙台城本丸跡　青葉城本丸会館内
TEL 022-222-0218　　http://masamuneworld.jp/

設立の趣旨

伊達政宗公・伊達家にかかわる団体は、これまで観光、郷土史、まちづくり活動と、お互い重なりあうテーマを持ちながらも、各地・各テーマごとの限られた活動が多く、地域･ジャンルを超えた広域ネットワークを持っていなかった。また、「政宗公」をキーワードにした各種・各団体活動は自主的市民活動として研さんを重ね、活躍してきたが、そこでの価値ある提案・活動も、小規模活動ゆえにその発信力が小さく、実を結ぶことが少なかった。

そのような状況下において、近年国を挙げての観光立国の気運が高まる中、「伊達政宗公生誕450年」の記念すべき本年は、政宗公が華開かせた「伊達な文化」と仙台藩の「歴史的足跡」を継承する各地域を、「観光と郷土史」という視点で相互に連携させ、関係するグループのネットワークを構築・強化していく絶好の機会である。そして、政宗公にかかわる世界「政宗ワールド」とも呼ぶべき歴史的文化遺産を次の世代に伝承すべく、保存と復元・再生、伝承のための研修を行い、生誕500年の「**50年後の風景を夢みて**」各地・各様な歴史を継承するまちづくり、「伊達な文化圏」の新生と、「広域観光ネットワーク」の構築による新たな「観光産業」の展開を本格的に始めるべき重要な年と考えている。そのため、私たちは昨年９月仙台国際センターで、市民団体「政宗ワールド」プロジェクトを設立した。

今日までの活動

昨年４月より「政宗ワールド」のネットワークの構築に着手した。宮城県と岩手県南部、山形県置賜地方、福島県伊達郡・信夫郡、茨城県筑西市・龍ケ崎市、滋賀県東近江市、北海道伊達市･伊達紋別他、愛媛県宇和島市など、広大な「政宗ワールド」の領域の観光、郷土史、まちづくりのグループ、および全国の政宗公にかかわるさまざまなグループと情報交換、交流と連携を図っていく。現在まだ20団体の加盟であるが、鋭意拡大をはかっていく。

主催シンポジウムは、昨年７月20日に『伊達の文化とまちづくり』を、国土交通省三井雄一郎氏による「歴史まちづくり法に基づく各地の取組み」、サン･ファン館館長濱田直嗣氏による「私の伊達文化論」の二本立ての講演で行った。また、今年３月18日にシンポジウム『水でつなぐ「政宗ワールド」』を、貞山運河研究所理事長宮崎正俊氏、「四ツ谷の水を街並みに！」市民の会会長新関昌利氏、胆江日日新聞主筆安彦公一氏（胆沢平野の寿庵堰について）、舘山城保存会顧問手塚孝氏（米沢市）にお集まりいただき、パネルディスカッションをメインに行なった。

昨年９月28日に「設立記念式典」を仙台国際センターで行い、仙台伊達家18代御当主伊達泰宗様より来賓のおことばを賜り、歴史作家星亮一氏による「伊達政宗 秀吉･家康が一番恐れた男」、東北地域環境研究室代表志賀秀一氏による「観光力を強化したまちづくりに向けて」の二本立ての講演を行った。

今年、そして未来へ向けて

９月30日に伊達政宗公生誕450年記念式典「政宗ワールド」フェスタを仙台城本丸跡で開催する。１日の中で、「政宗ワールド」の伝統的武芸･芸能を多く披露し、その教育普及につとめ、地域の観光振興に資する。花山鉄砲組・白石・片倉鉄砲隊・米沢藩古式砲術保存会が一堂に会し演武を披露する。仙台藩日置流印西派の弓術、柳生心眼流甲冑兵法の演武、伊達武将隊の演武、すずめ踊りの演舞、仙台藩茶道石州流清水派宗家11世大泉道鑑氏のお点前、また子どもたち参加のチャンバラ合戦など盛り沢山だ。「政宗ワールド」フェスタは今年からはじまり、来年以降毎年規模を拡大して行なっていく。

６月に日本レストランエンタプライズとともに「政宗ワールド」駅弁の発売を予定している。「政宗ワールド」の領域各地には、おいしい名産品がたくさんあり、この駅弁ではこれらの地域を一つにまとめ「政宗ワールド」の世界観をお弁当の中に出現させる。仙台駅ほかで発売する。

さらに、引き続き「政宗ワールド」のネットワークの構築を推し進め、体験要素を盛り込んだ「地域の魅力を再発見するような広域観光ルート」を複数年計画で調査・研究した上で作り上げ、その情報を公開していく予定である。伊達領域各地の観光ボランティア団体が横の連携をとって活動し、お客さまの広域移動の観光をお手伝いできるようなシステムを構築し、橋渡しを行なっていくことを目指す。

今年から数十年スパンで行い続けていく事業として、仙台城「大手門」をはじめとする城郭建造物の復元、中嶋池～五色沼への水系の再生のための研究・研修会の開催と、復元・再生に向けた活動を行なっていく。今年３月より「大手門」復元署名活動を開始している。みなさまには是非、署名活動にご協力をお願いしたい。署名・提出方法は、http://masamuneworld.jp/１-towa/２.pdf

2016（平成28）年「政宗ワールド」プロジェクト「設立記念式典」（仙台国際センター）